



2月

パストラル尼崎

如月

No.152.2025(R7)年1月25日

〔編集・発行〕

パストラル尼崎

尼崎市潮江1丁目10-2

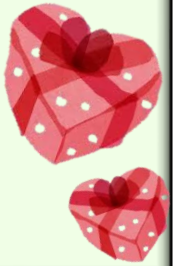
Tel.06-6493-0521

Fax.06-6493-0301

発行責任者：竹田 恵之

◆2月の歳時記◆

バレンタインデーを広めた『モロゾフ』



2月14日はバレンタインデーですね。1月中旬ともなるとデザートでも催事売場は、宝石のようなチョコレートや可愛い化粧缶に入ったチョコレートが売場を埋め尽くし、大勢の女性でこった返しています。さて、いまや2月の風物詩ともなったバレンタインデーですが、これを広めたのが神戸発祥の『モロゾフ』と言われています。（諸説あり）この『モロゾフ』、プリンやチーズケーキですっかり馴染みで、関西人ならどこの家にもプリンやガラス容器がひとつや二つあるのではないのでしょうか？ 阪神淡路大震災の時に、高級なカップは全て割れたのに、モロゾフのカップは無事だったという話は当時の泣き笑いのネタのひとつでした。一度、プラスチック製の容器に変えた事もあったようですが、売上が落ち、元に戻したそうです。

そもそも『モロゾフ』という名前の由来ですが、調べてみると、そこにはモロゾフ一家の悲話がありました。ロシア革命から逃れて、1926年、神戸トアロードにチョコレート店を開いていた白系ロシア人「フョードル・ドミトリエヴィチ・モロゾフ」一家は、神戸の材木商、葛野友榎から出資を受け1931年「神戸モロゾフ製菓」を設立します。経営は順調でしたが葛野側が、会計帳簿をモロゾフ親子に見せない事などに不信感を抱き、ついに裁判となります。言葉の壁や文化の違いなど様々な要因があったにせよ、モロゾフ一家は、結果的に裁判で店から去らねばならず、『モロゾフ』や類似した商号の使用禁止、同様の事業を始める事すら出来なくなりました。判決はモロゾフ一家にとってあまりにも厳しいものでしたが、条件を呑まなければソ連へ強制送還すると言われたため、承諾せざるを得なかったのです。

モロゾフは、当時の日本側の関係者から、「あんた方、こんな帝国の日本に住めて有難いじゃないですか。ロシアにいたら殺されている。いいですか、白系ロシア人なんだから、おとなしくしていたほうがいい。」と言われたと回顧しています。そして、モロゾフ側のアメリカ人弁護士「シーボルト」も次のような言葉を残して退任しています。「こんな事は言いたくないが、ここはアメリカではなかった。外国人であるというだけでハンディキャップを負うとは…この国には法律はありません。」「……その後、モロゾフは交流のあった兵庫県庁職員の手助けを得て国鉄高架下に1945年、「コスモポリタン」を開いています。（1999年モロゾフ氏没、2006年コスモポリタン廃業。）

“歌”で「誤嚥性肺炎」予防

「肺炎」は日本人の死因第3位。多くの高齢者がこの病で命を落としています。その9割が「誤嚥性肺炎」によるもの。嚥下機能が衰えると飲食物や唾液が気管に入り「誤嚥性肺炎」を発症します。専門家によると、これを予防するには「声帯」を使う事こそ有効な予防法だそうです。その鍵となるのが『喉頭拳上筋群』。ちょっとご自身の“のどぼとけ”の位置を確認してみてください。下がってきていませんか？これが衰えの兆候なのだから。（汗）これを予防する方法が“歌うこと”だそうです。「肺炎が嫌なら喉を鍛えなさい」の著者、西山医師は、「嚥下力が低下した90代の男性が歌うことで飲み込む力が回復した例があります。特に定年後の男性は会話が減って『喉頭拳上筋』が衰えるケースが目立ちますが、のどが動かせるうちに自分で鍛える事が重要です」といいます。

パストラル尼崎では、この事も踏まえ、以前からリクエストのあった歌の会（ミュージックサロン）を計画しています。講師は昨年文化祭のゲスト、「テノール王子」こと谷口文敏氏に交渉中です！懐かしい歌、青春の歌など皆と一緒に声を合わせ、楽しみながら“喉”を鍛えましょう！

※【話題の“パス尼”情報】※

最近の話題は2月発足の『俳句同好会』。ご入居者の田中様を講師として10名（初めての方も）ものメンバーが集まりました！“俳句は知的な充実感や生きがいが生まれる”と田中様。子ども俳人まで現れる最近注目の俳句。何気ない草花や生活、言葉の持つ豊かさなど一層、輝いて見えるかもしれませんね～。

パストラルシニア大学

第9回

「日本の常識、海外の常識」

・日時：2月7日（金）14時



コ・ウンビョル 氏（韓国）

リ・カ 氏（中国）

イ・サン 氏（アメリカ）

世界にはそれぞれの文化があり、自国で常識と思われる事も他の国では驚かれる事も…汗 今回3人の兵庫県国際交流員の方々をお招きし、その違いを知り多様性を尊重する社会を作っていきましょう！